

富士山静岡空港又は JR 金谷駅発

タクシーで行く

牧之原台地に残る歴史をたどる

# 城跡巡り

古くは平安時代から、今川・武田・徳川の戦国時代へ。

遠江支配の思惑が交差し、争奪戦が繰り広げられた歴史をたどります。

壮大な景色と森林浴でリフレッシュしながら感動体験していただけます。

## 諏訪原城址

甲斐の武田氏によって築城され、後に徳川氏により大規模な改修が行われたということが、遺跡調査により解ってきました。

徳川氏時代の城名は牧野城。

現在は建築物は残っていないものの、堀・曲輪・馬出などの遺構がはっきりと残り、戦国時代の武田氏・徳川氏の築城様式を知る上で貴重なものとなっています。国の史跡に指定されています。



## 勝間田城址

平安時代、同族の横地氏（菊川）と並んで、遠江を代表する在庁官人出身の武士団である勝間田氏によって築かれました。

今川義忠によって滅ぼされますが、後に武田氏によって増築され、再利用されたと思われます。

発掘調査の行われた二の曲輪、三の曲輪は発掘調査成果に基づいて、遺構の平面表示が行われ、史跡公園として親しまれています。



## 小山城

武田信玄の遠江攻略の思惑により、牧之原東部の舌状丘陵の末端であり、大井川と街道が交差する交通の要所に築かれました。

その後諏訪原城・高天神城を落とした家康が、最後に小山城を落として遠州支配を確定させました。

下の駐車場近くには、日本3大ソテツと言われ、七不思議のひとつに数えられる能満寺のソテツがあります。



富士山静岡空港（又は JR 金谷駅） → 諏訪原城址 → 勝間田城址 → 小山城 → 各地（30分圏内）

○4時間コース（タクシー時間制運賃）

普通車 25,930円 ジャンボタクシー 38,730円

※コースの順番・内容は変更可能です。お気軽にお問い合わせ下さい。



ご予約・お問い合わせ

株式会社 金谷タクシー

TEL:0547-45-2151 URL:<http://kanaya-taxi.co.jp/>

